Creative Enzymes®

# ネイティブボバインアプロチニン

*Cat. No. PHAM-235*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | アプロティニンは、酵素の活性部位をブロックし、安定した複合体を形成する競合的セリンプロテアーゼ阻害剤です。この結合は可逆的であり、ほとんどのアプロティニン-プロテアーゼ複合体は、極端なpHレベル（>10または<3）で解離します。構造的には、アプロティニンは牛の肺から得られた単量体の球状タンパク質で、58のアミノ酸から構成されており、3つの架橋ジスルフィドブリッジを持つ単一のポリペプチド鎖に配置されています。 |
| *用途* | 1. 臨床では、急性膵炎、出血、線溶によって引き起こされる播種性血管内凝固の予防と治療に使用されます。 2. 肺間質浮腫（ショック肺）の発生を防止または□延させることができ、その抑制は用量および時間依存的です。 3. 腹部手術後、腹腔に直接注射することで腸の癒着を防ぐことができます。 |
| *別名* | アプロチニン; トラシロール; 牛膵臓トリプシン阻害剤 BPTI; 9087-70-1 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | ウシ |
| *由来* | 牛の肺 |
| *外□* | 白またはほぼ白の粉 |
| ***CAS登□番号*** | 9087-70-1 |
| *活性* | 乾燥基準で計算された場合、< 3.0 単位/mg ではありません。 |
| ***pH安定性*** | 5.0-7.0 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | 密封、暗所、2-8度セ氏。 |